

学校法人滋慶学園 東京ウェディング・ホテル専門学校
2023年度学校関係者評価委員会 結果報告書

日時 2023年5月30日(火)10:00~12:00 第1校舎402教室

●学校関係者評価委員

【委員氏名】

久保田 優希	卒業生代表	株式会社エスクリ
伊草 友子	保護者代表	ウェディングプランナー科3年 在校生保護者
森 章	高校関係者	拓殖大学紅陵高等学校 学校長
沼倉 英里	近隣関係者	行船管理有限会社
石渡 雅浩	業界代表	The Professional Wedding 編集長
市原 浩司	業界代表	株式会社 ベスト-アニバーサリー マネージャー

【学校側参加者】

土田 雅彦	東京ウェディング・ホテル専門学校 学校長
阿部 憲一朗	学校法人滋慶学園 食・ウェディング分野 副運営本部長
菅野 悠	東京ウェディング・ホテル専門学校 事務局長
山浦 雄矢	東京ウェディング・ホテル専門学校 教務・キャリアセンター部長代理

(学校関係者評価委員の評価および意見)

点検・評価項目	評価委員からの評価 優れている…5 適切…4 努力課題あり…3 改善が必要…2 全く出来ていない…1	評価委員よりの御意見
1 教育理念 目的・育成人材像	5.0	全学科3年制に移行されることによるプログラムの修正、変更はかなり複雑で時間を要すものだが、よく実践できていると感じた(市原委員)
2 学校運営	5.0	TEAMS の活用など、時代に合わせた情報システム化などに積極的に取り組んでいる(石渡委員)
3 教育活動	4.8	授業の補習制度、授業で学んで終わりではなく、LGBTQ に関してもう少し深く知りたいという学生に、補習を開講することで、自身がもっと知識を深めたい内容をさらに学べるような制度があっても良いと思った(久保田委員)
4 学修成果	4.0	プランナー科3年制の1期生として国家検定(2級)の合格にむけてもしっかりと取り組み、高い合格率を出してほしい(伊草委員)
5 学生支援	4.5	保護者向けの情報提供は出来れば双方向で連絡が取れると良い。また、学科の質問専用メールアドレスを作って公開するのはどうか(沼倉委員) 課題の一つは退学者の低減である。入学者の質の向上や入学後のコミュニケーションのアドバイスばかりか、心の鍛えかたも重要になる時代である(森委員)
6 教育環境	5.0	学外実習やインターシップにおいて、国内一流のホテル・ゲストハウス・ドレス

		ショップ・フラワーショップなど 120 社 240 ヶ所から選べる教育環境は高く評価されるべき(森委員)
7 学生の募集と受け入れ	4.7	学費について、パンフレット通りで追加で請求が来ることが無いのでとても助かる(検定の費用やスーツ代も含まれているので)(伊草委員)
8 財務	5.0	だ職員の働きかた改革で時間の管理・健康管理は今まで以上の注意が求められますのでしっかりした舵取りをお願いしたい(森委員)
9 法令等の遵守	5.0	SNSの普及による法令順守が難しくなっています。時代に応じて強化をされていると思う(市原委員)
10 社会貢献	4.7	ウエディング業界特化型の就職イベントにおける受付等のボランティアについては、本校の学生たちが活躍しており、学生たちの働きがなければイベントとして成立しないほどである(石渡委員)

(学校関係者評価の活用について)

本校のおよび教育システムについては、各評価委員から概ね高い評価を得ている。全学科 3 年制への移行については業界関係委員や保護者からも好意的な意見を頂くことができた。

課題については就職実績のうち、就職を希望しない数名に対する早期の就業意識啓蒙の働きかけである。その点、3 年制を採用することにより、学校と学生の接点がより多く、長くなるため、長い目で見た対策を講じることが出来るようになっていく。

働き方改革による業務改善、効率化の質問もあり教育の質的向上のみならず、運営面での改善についても委員からは高い関心を寄せられた。運営体制の変更としては、従来の担任制を一部廃止し、複数の教職員が関わっていくチューター制を両学科において採用している。

(次回日程)

2024 年 5 月中旬に実施

以上